



# 理事通信

2023年11月号

編集発行 / 西日本区事務局

## 『未来に灯そう希望の光り』

Let's illuminate the light of for the future

2023-2024 年度 西日本区理事 深谷 聡

### 理事通信 5号



すっかり秋に成り、過ごしやすい季節となりました。

9月より各部会に参加をさせて頂き、どこへ伺っても温かいおもてなしを頂き感謝申し上げます。各部会で皆様にお会いできると緊張感も解れます。各地にお知り合いができた事も財産であります。各地にはその地域の流儀があります。この地域であるからこそ、この活動があるのです。その違いを積極的に楽しみたいと思います。違いがあると言っても、皆同じベクトルに向かっています。今まで他の部、クラブを訪れる機会があまりありませんでしたが、一步踏み出すと参考になる事に気づけました。クラブの在り方、クラブ運営の仕方など、正に玉手箱です。やはりワイズメンのお人柄。心温まる迎え入れに幸せを感じます。

以前先輩から『外へ出なさい。もっとワイズの魅力を感じられる』とアドバイスを頂きました。

その言葉の意味が分かって参りました。

これも偏に皆様のお陰と感謝申し上げます。

私達の活動は決して派手なものではありませんが、歴史と心があります。

『隣人に寄り添う』この精神こそがワイズメンズクラブ&YMCA の活動の原点であり、日本のみならず世界で認められている理由であると思います。この誇りを胸に、できる御業を各々が見つけ、戦争や天災等で苦しむ仲間私達から希望の光を灯して参りましょう。

我々の活動は弱者の立場に立って歩んで来た歴史があるからこそ、社会に必要とされているのだと思います。胸を張りましょう。

次頁につづく



私達は自分達のやり方でできる活動を、どんなに小さくとも、やり易くして継続してすすめていきたいと思います。継続が力になると信じます。

DBC、IBC の仲間とも力を合わせましょう。長年の友情や信頼関係を育んで来た仲間と新たな一步を踏み出せば、きっと大きな幸せが見つかると思っております。戦争は悲しみと苦しみの連鎖で憎悪しか残りません。世界のどこかで苦しみの中にいる仲間の事を覚えましょう。我らの活動で、そうした仲間達が少しでも憩えるようにと祈ります。

2023-2024 年度 西日本区理事 深谷 聡

11月  
の

## 西日本区強調活動 BF

国際協会のメンバーであることを自覚し、献金目的の理解を深め、積極的に協力しましょう。

### 【BF Building Fellowship ビルディングフェロシップ】

ワイズメンズクラブ国際協会でも古くから行われている国際プログラムのひとつです。クラブ間の交流を深め、ワイズ運動のリーダーを養成するための国際協会の制度です。全世界のワイズメンズクラブ会員の参加によって、使用済みの切手を切手市場で換金する方法が主力でしたが、後に地元のクラブからの現金寄付が増え、近年は現金による献金が主になりつつあります。2022年5月の国際会議において、これまでの Brotherhood Fund から Building Fellowship に名称が変更されました。IYC 参加者への補助金、カーボンオフセットプロジェクトへの助成金等もこの制度から支給されます。

この制度を通じて世界のワイズメンとの友情の輪が広がることを願っております。積極的なご応募をお待ちしております。

2023-2024 年 西日本区 国際・交流事業主任  
牧野 万里子（京都ウエスト）

★BF 献金目標は1人当たり 1,500 円です。



## 今月の聖句

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。

ローマの信徒への手紙 12章 15節

### 聖書の小窓

#### 「共感」

アインシュタインの言葉に「感動をすることをやめた人は、生きていないのと同じことである」というのがあります。人は何かに「感動する」ことで生きるものです。この「感動」がたくさんあれば、長生きすると脳科学者が言っていました。

しかし、何かに感動したとき、ある状況の中では「長生きが短命にかわる」そうです。そこに一緒にいる人が「それは素晴らしい」と共に感動するか、「そんなのくだらない」と拒否されるかです。周りに受け入れられない、理解されてないと感動はどんどん薄れていきます。人生もつまらなくなつて短命になるのです。ですから「共感」が大切です。もっといえば「感動を分け合う」ことが大切です。

パウロは「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」と言いました。これは「共感」です。共にということが強調されています。共にとは自分勝手ではいけないし、相手のことを思いやる優しさも必要です。

西日本区チャプレン 立野泰博



## 中部部会

ようやく秋らしくなった9月23日(土)アイリス愛知にて第27回中部部会が名古屋東海クラブのホストにより開催されました。中部5クラブより45名、西日本区より21クラブより41名、合計86名の参加で始まりました。

開会点鐘をしようと登壇し演台に立った時、演台上に置いてあったランチョンベルが行方不明になっていることに気がりましたが、時既に遅しでした。何とか口頭での「カーン」で切り抜けましたが本当に冷や汗ものでした。

1部式典は中部役員や西日本区役員の紹介、来賓の方の祝辞を頂き終了。今回の目玉は何と言っても2部の里見まさと氏(ザ・ぼんち)の講演「戦艦大和と乗組員」でした。実際に大和に乗船し、戦禍の中を生還された八杉康夫氏から聞き取りされた実話には心を打たれました。講演の受け止め方は様々だと思いますが、参加の皆様になんか残れば幸いです。

3部は親睦と交わりの時でした。ドラゴンズ一色のおもてなしでしたが、如何でしたでしょうか。この交わりを通して、中部のメンバーは来年の西日本区大会に向けて大きなエネルギーを頂きました。ありがとうございました。

ご参集いただいた皆様に改めて感謝いたします。

中部部長 松本勝



2部にて講演される里見まさと氏(ザ・ぼんち)



## 六甲部部会

2023年9月30日、107名の参加を得て六甲部部会を無事開催することが出来ました。ご参集頂いた皆様に、まず、御礼を申し上げます。

当日、部会の前に EMC シンポジウムを企画、開催いたしました。シンポジウムにも、他の部から多くご参加頂き、予想を超える55名での開催となりました。この詳細な報告は他の機会に譲りますが、六甲部の各クラブがそれぞれに抱えている EMC の課題を見直し、メンバー増強をはじめ、ワイズ活動の充実と発展にむけてのヒントを頂くことが出来ました。運営上行き届かないところがありましたところは、ご容赦ください。

企画当初から杉本隆人六甲部 EMC 事業主査と綿密に連絡を取り、当日の進行をご担当下さいました大森夏彦 EMC 事業主任に感謝申し上げます。

第一部の式典は『六甲おろし』の流れる中、バナーセレモニーで始まりました。井上真二神戸YMCA総主事から、今期の部長活動方針である「YMCA とのさらなる協働を目指して」に触れたご挨拶を、また深谷聡西日本区理事から理事ご自身の神戸との関わりも含め、ワイズとYMCA の関わりに触れてご挨拶を頂きました。部の活動方針にご配慮のあるご挨拶をありがたく思っています。

式典では、神戸ポートクラブ大野智恵ワイズに国際会長からのブースター賞お渡しできました。前期のご活躍に対するの賞ですが、六甲部発展への励みになるものと嬉しく思っています。

次頁につづく





第二部の懇親会。鵜丹谷剛次期理事の乾杯のご発声で始まり、ジャズを聴きながらの会食懇談のひとつときを持つことが出来ました。今期の部会は、神戸らしい場所で、神戸らしくジャズを聴きながら会食を楽しんで頂きたいという思いでの企画でした。会場の神戸倶楽部は関西で最初の外国人クラブとして設立され、現在の建物は1957年に建てられたとのこと。神戸の歴史の一端を感じて頂けたものと思います。

行き届かぬところ多々ありましたこと、お詫び申し上げますとともに、部会の進行を支えて下さった全てのワイズの皆様に、重ねて御礼申し上げます。

六甲部部长 井出 浩



---

# 六甲部部会

---



湖北しぐれ、昨日までの暖かさから一遍すっかり秋めき時折雨が降る中びわこ部会に多くのワイズメン、メネットの皆様が参加くださりありがとうございました。深く感謝申し上げます。さて、各部会も佳境を迎えそれぞれの部の特色を出され素晴らしい部会を開催されています。今びわこ部が出来る精一杯の部会が開催できればと思い、準備をかさねてきました。この部会を通して参加して下さった多く皆様のパワーをいただき我々びわこ部は愚直に YMCA をサポートし、新しい時代に合った地域奉仕活動を模索し実践していく、友情と思いやりを持ったメンバーが集い、新しいメンバーを一人でも増やすことができればびわこ部はきっと再生できると思っております。部会終了後には、多くの皆様から不手際等多くあったにもかかわらず「いい部会でしたよ」「お疲れ様」「楽しかった」と言葉を掛けてくださり改めてワイズメンの友情に感謝申し上げます。ありがとうございました。

びわこ部部長 渡壁十郎

## びわこ部部会



第二部 スペシャルセミナー  
「災害支援から学ぶボランティアの真髄」

NGO 団体「アジア子どもの夢」代表 川渕映子ワイズ（とやまクラブ）  
国際緊急援助隊医療調整員 小田哲也ワイズ（福岡中央クラブ）との対談

# 部会予定



ホストクラブの呉クラブより  
チラシが届きました。

## 西中国部

2023年11月4日 (土)

会場：呉 呉ポートピア  
ホスト：呉クラブ



ワイズメンズクラブ国際協会

## 第22回 西中国部部会

2023年11月4日 (土)

- 受付 12:00~
- 部会 12:30~14:00  
(シニアホール〜山子多目的ホール)  
「語り継ぐ健康の実践と平和への思い」  
体験体験伝達者 (健康二部) 長クラブメンバー  
山口 恵司氏講演会
- 懇親会 14:15~16:30 (屋外テラス)

会場 呉ポートピアパーク  
〒737-0875 呉市天応大浜3丁目2-3  
会費 8,000円

体験体験伝達者  
**山口 恵司氏**  
1951年福岡県中津市生まれ。広島県立広島高等学校卒業。経理の業務中、健康増進の重要性を体感。一人でも多くの人が元気に生活できることを目指し、今年まで、定時退勤47期、広島県立広島高等学校(広島県)に講師として、健康増進の重要性を伝えています。

【講演の内容】  
1 中津市に帰郷し、健康増進の重要性を伝えています。  
2 自身の経験から、健康増進の重要性を伝えています。  
3 中津市に帰郷し、健康増進の重要性を伝えています。

ホストクラブ/呉クラブ

# 新入会員

新しい仲間をご紹介します。

### 京都パレスクラブ

山川 新一 (ヤマカワ シンイチ)  
入会式: 2023年9月30日  
坪内 宏行 (ツボウチ ヒロユキ)  
堀尾 格 (ホリオ イタル)  
入会式: 2023年10月25日

### 京都エイブルクラブ

酒井 利尚 (サカイト シナオ)  
吉川 晴 (ヨシカワ セイ)  
西脇 憲太 (ニシワキ ケンタ)  
入会式: 2023年10月24日

### 京都トップスクラブ

庭井 憲司 (ニワイ ケンジ)  
入会式: 2023年11月16日

### 熊本ジェーンズクラブ

多久和 扶路子 (タクワ フジコ)  
入会式: 2023年10月10日

### 京都めいぷるクラブ

加藤 貴久 (カトウ タカヒサ)  
入会式: 2023年11月6日

### 京都キャピタルクラブ

山田 敬子 (ヤマダ ケイコ)  
入会式: 2023年11月21日

### 宝塚クラブ

清水 栄治 (シミズ エイジ)  
入会式: 2023年11月8日



# 周年記念例会予定

第二報

# 40

京都キャピタルワイズメンズクラブ  
40周年記念例会

日時 2023年11月3日(金・祝)  
場所 ウェスティン都ホテル京都 TEL:075-771-7111  
京都府京都市山科区三島緑上  
地下鉄東西線「山上駅」下車すぐ

プログラム 受付 16:30  
開演 17:00  
第一部:記念式典 17:00~  
第二部:記念ライブ 18:00~  
第三部:懇親会 18:40~  
閉会 20:30

参加費 12,000円(メン、メソット、ゲストとも)  
登録方法 クラブ単位でお申し込みします。  
詳しくはHP (<http://capital-ys.sakura.ne.jp/member/>) をご覧ください

京都キャピタルワイズメンズクラブ

## 40周年記念例会

京都

# めい

テーマ: 繋ごう 未来へ向けて

開催日: 2024年3月23日(土)  
時間: 16時00分~19時00分(登録開始:15時00分)  
場所: ウェスティン都ホテル京都 瑞穂の間  
登録費: 12,000円

京都トップスワイズメンズクラブ

# 30

周年記念例会

Memorial regular meeting

The Y's Men's Club of  
**Kyoto Tops**

2024.4.20 Sat.  
17:00~20:30

ウェスティン都ホテル京都

【お問い合わせ・返信連絡先】  
京都トップスクラブ 倉 卓也  
メールアドレス: tops19942024@gmail.com

## 大阪茨木ワイズメンズクラブ

# 30+1 周年記念例会

2023年11月12日(日)  
16時~19時(予定)

会場: ホテルアベストグランデ高槻  
(JR「高槻」駅 北へ徒歩3分)

登録料: 10,000円

記念講演: きよくどう なんかい  
旭堂 南海氏

音楽: G.O.M.A 声楽アンサンブル

※上記内容は現時点での予定です。新型コロナウイルス等の社会情勢により予定が変更となる場合があります。  
お問い合わせ・お申込は裏面へ

ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区 中西部  
大阪茨木ワイズメンズクラブ  
30+1周年記念例会

参加申込書

2022年11月12日(日) ホテルアベストグランデ高槻 (JR「高槻」駅 北へ徒歩3分)

クラブ名		申込責任者	
連絡先			
番号	役職	氏名	
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

参加人数  名 × 登録料 10,000円 =  円 を、下記口座にお振込下さい

<振込先> ゆうちょ銀行 四一八支店 普通 5760098 茨木ワイズメンズクラブ  
※ゆうちょからの振込番号は「14160-5760098」(個人申請の振替はありませぬ)

※申込・お振込は原則クラブ単位でお願いたします ※用紙が不足した場合はお手数ですがコピーをお願いします

上記項目に FAX メール  
ご記入の上 072-665-6995 shimizu.sr2012@gmail.com  
のいずれかへお送りください。 申込期限: 2023年10月27日(金)

お問い合わせ先: 大阪茨木ワイズメンズクラブ 清水 真一 携帯: 070-6682-4485  
FAX: 072-665-6995  
メール: shimizusr2012@gmail.com

# 「メネット活動報告」



## 「メネット活動報告」

### 「京都キャピタルワイズメンズクラブ」

1. 事業名 京都 YMCA リトリートセンター夏期準備ワーク  
実施年月日 2023年7月2日（日）午前10時～午後2時  
実施場所 京都府宇治市二尾宇川18  
YMCA リトリートセンター内  
メンは食堂の清掃作業・メネットは参加者（他クラブを含む）の昼食130人分のカレー作り。メネット10名 コメット3名



2. 事業名 令和5年度第一回メネット会及び懇親会  
実施年月日 令和5年8月24日（木）12時～午後3時  
実施場所 ザ・ゲートホテル Ancho Kyoto

- ① メネットスタッフの紹介
- ② キャピタルクラブ40周年記念例会  
・メネットは受付担当  
・クラブ創立時からメネット会を設けて今日まで活動を続けて来ているので、共にお祝いをさせていただきたい旨を話しました。

- 1 懇親会参加者 メネット10名 コメット2名  
キャピタルクラブ会長&次期会長 以上14名



3. 京都 YMCA リトリートセンター秋期準備ワーク

9月3日（日） メネット・コメット 各1名  
記念植樹周辺の清掃に参加

### 国際ワイズメネットプロジェクト献金のお願い

国際ワイズメネットプロジェクト献金のご協力をよろしくお願いいたします。  
プロジェクトについては10月号理事通信に詳しく掲載しておりますのでご覧ください。  
昨年以上に皆様のご協力をいただければ幸いです。

#### 国際プロジェクト献金送金方法

- ① 西日本区の他の献金同様、西日本区払込取扱票（ゆうちょ銀行）にて振込
- ② 項目にメネット国際プロジェクトと記載
- ③ 締切日 2024年3月15日



**Y's Menettes International  
Project Coordinator 2018- 2023**

Joy McNamara  
3096 Point Nepean Road,  
Sorrento, Victoria,  
[joy.mcnamara@tw-c.com.au](mailto:joy.mcnamara@tw-c.com.au)

---

**2<sup>nd</sup> August 2023 Y's Menettes International Project for 2022 - 2024  
Kathmandu, Nepal – Educational and Vocational Training**

I wish to thank those clubs who have donated to the International Y's Menettes Project Fund in the last financial year. Donations received have been less this last financial year, so I ask that all clubs please remember our International Project when deciding on your donations. Thank you to those clubs and individuals that deposited funds into our account in memory of our late Shirley Unmack. Shirley was a devoted Y's Menette in all areas – her club Bendigo, Australia, where she held all positions, then in both Regional and International. Her knowledge of the whole movement was amazing! Not long ago I was asked to help write a report on a past project the Y's Menettes had undertaken. The project was undertaken in 1994 –1996 and was The Street Children's Program, Mitchell's Plain YMCA, South Africa. The Project Co-ordinator was Shirley so I know she would be very happy to see that her memory was honoured with donations to the International Project Fund.

We are currently very successfully helping many children to gain a good education which will then allow those children to be able to help others in their communities.

Eva Holmberg-Tedert the Project Coordinator of our project has given me the stories of some more of the girls we are helping.



**Binu Maya Lungba (left) and Anisha Theeng (right)**

**Binu** grew up in our girl's home Child Help and Care Centre, in Gokarna, Kathmandu. She was seven, and at the same time, her younger sister Renuka also moved into our orphanage—a calm and disciplined girl, always eager to do her best. In my opinion, she could complete the education as a dentist directly, but she decided not to as in Nepal, a

relatively new profession, dental hygienist was available. She is studying in grade 12 out of 13 to become a dental hygienist and says that after some years of work and savings, she might go to a higher level and become a dentist.

**Anisha** was barely six when she came to our girl's home. Our first documentation was that both parents were dead, but later, we found out that there was a living mother who, unfortunately, had dumped the girl when her husband passed away. As a result, Anisha has suffered significantly from insecurity and anger but has done well at school. Now she is in grade 12 and dreaming of a future as an accountant.

By reading the stories of these brave girls we can understand the difference we are making.

Ys'ly,  
Joy

## Y's Menettes International Project for 2022 - 2024 Kathmandu, Nepal - Educational and Vocational Training (メネット国際プロジェクト 2022-24ネパール カトマンズ 職業教育トレーニング)

昨年度、インターナショナル・ワイズ・メネット・プロジェクト基金にご寄付を頂いたクラブに感謝申し上げます。昨年度は寄付金が少なかったため、各クラブは寄付を決定する際に国際 Y's メネット・プロジェクトを思い出して下さい。

故シャーリー・ウンマックさんを偲び、私たちの口座にご寄付をくださったクラブや個人の皆様、ありがとうございました。

シャーリーは所属クラブであるオーストラリアのベンディゴで全ての役職を歴任し、あらゆる分野で献身的なワイズメネットでした、

区と国際の両方で活躍しました。彼女のムーブメント全体の知識は素晴らしいものでした！少し前、私はワイズメネットが過去に行ったプロジェクトの報告書を書く手伝いを頼まれました。

1994年から1996年にかけて行われたもので、南アフリカの Mitchell's Plain YMCA のストリートチルドレン・プログラムでした。

プロジェクト・コーディネーターはシャーリーだったので、彼女の思い出が YMCA に寄付されることをとても喜んでいると思います。国際プロジェクト基金への寄付は、彼女の思い出を称えるものです。

私たちは現在、多くの子供たちが良い教育を受けられるように支援しています。

今回の私たちのプロジェクトのプロジェクト・コーディネーターであるエヴァ・ホルムベルク＝テダートから、私たちが支援している少女たちの話を聞きました。

ビヌ・マヤ・ルンバ（左）とアニーシャ・テエン（右）

ビヌは、ゴカルナにある私たちの少女の家チャイルド・ヘルプ・アンド・ケア・センターで育ちました。彼女は7歳だったときに妹のレヌカとともに孤児院に移ってきた。

規律正しく、いつもベストを尽くそうとする少女でした。私の考えでは

彼女はそのまま歯科医としての教育を受けることができました。けれどそれはあきらめてネパールでは比較的新しい職業である歯科衛生士を目指しています。

歯科衛生士になるために13年生中12年生で勉強しています。

今後 お金をためて上を目指し歯科医になることも考えています。



## メネット国際プロジェクト2022-2024

メネット国際プロジェクト献金のお願いです。以前、部長様に配信し各クラブメネット会長・連絡員に届いていると思います。前期も国際プロジェクトに多くのクラブから献金をいただき感謝申し上げます。今期も皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

献金送金は西日本区指定の払込取扱票(ゆうちょ銀行)にてお振込み下さい。

メネット委員会代表 吉本 典子

# 第30回アジア太平洋地域大会

東西日本区の皆さま

2023年11月3日～5日に香港で開催される第30回アジア太平洋地域大会に日本から多くの皆さまのご参加を期待しています。

大会登録費の早期割引(通常360米ドルが290米ドル)の締め切りは7月31日です。同じく大会公式ホテルの格安な料金での提供も同日までの申し込みが対象です。

どうぞ早めのお申し込みをお願いいたします。大会チラシを添付いたします。

東西日本区では以下の旅行会社が大会の公式ツアー会社を選定されています。それぞれのツアーのチラシを添付いたします。詳細は、各会社にお問い合わせください。

- 1、ワールドトラベル(仙台青葉城 加藤さん)(添付の他に3日間コース、4日間コースもあります。)
- 1、ジャパンエンタープライズ(東京 長澤(山)さん)
- 1、トラベルファイブ(大阪泉北 谷川さん)

なお、ご自身で大会登録、ホテルの申し込みを行われる方は、以下の大会ウェブサイトからお願いいたします。



<https://www.ymiaspac2023.org/>

## 第30回アジア太平洋地域大会 香港 2023

大会テーマを掲げ、先に出発、そして Empower, Lead & Shine

### HONG KONG 2023

The 30th Asia Pacific Area Convention  
第三十回アジア太平洋地域大会 - 香港

2023年11月3日(金・祝)～5日(日)  
ホスト: ワイズムスクワッド国際協会・南東アジア区 香港部

議長: 李振雄、アジア太平洋地域大会議長、新型コロナウイルス蔓延下の、物理的に繋がっていない中、香港は全面的に開催され、香港政府はハロー・香港・20年を祝賀しています。アジア太平洋地域大会は第30回アジア太平洋地域大会ホストディーンは、ワイズムの皆さまが香港に集まり、「大きな勇気」を感銘に、心から歓迎いたします。

**プログラムの概要**  
2023年11月の地域大会のプログラムは、オープニングセレモニー、開閉式、中央文化、キアウ・タウン、カルチャーナイト、各種展示、国際会議、また各セッション、ローディングセッション等のプログラムもあわせて開催されます。また、この大会では、BYOビジネスネットワークなどのオプションプログラムに特別参加できます。

**大会会場**  
會議中心 YMCА 9樓會議中心、會議中心、國際會議中心

**国際会議**  
會議中心 YMCА (ホテル) 内は香港中環 YMCА が運営する「シティービューホテル」内に4つ星ホテル、MTR 駅直結のワンタワン中心部では、スターゲドームと、ホテルから徒歩で簡単にアクセスできる、大会ウェブサイトで詳細をご覧ください。

**大会ウェブサイト**  
www.ymiaspac2023.org (大会案内、登録、ホテル予約)

**問い合わせ先**  
大会委員長: 田中博之  
MS.AW@ymby.com  
または、各区分公式ツアー旅行会社まで

登録期間と割引	登録料
早期割引 2023年7月31日以前	290米ドル
通常 2023年8月1日以前	360米ドル

登録料には、2023年11月3日～5日(4日間)の地域大会会場である「ワンタワン」の施設使用料(税別)が200米ドル(税別)が追加されています。

## メッセージ

**田中博之** 第30回アジア太平洋地域大会議長/南東アジア太平洋地域大会議長  
議長は、私たちの地域の結びつきを強めます。この度、久しぶりにアジア太平洋地域の委員が直接顔を合わせ、支那をめぐり、「友人」を作ることでアジア太平洋地域の関係を再構築し、アジア太平洋地域の発展に貢献していきます。アジア太平洋地域の発展は、我々の地域に、YMCАは地域社会に貢献しています。しかし、それに留まらず、世界規模の仲間と連携して活動することが、YMCАに所属する理由であり、喜びでもあります。多くの参加者を集め、このイベントを開催したい気持ちでいっぱいです。

**チャーマン・シェン** アジア太平洋地域大会議長  
第30回アジア太平洋地域大会は、新型コロナウイルスに悩まされる中、香港がホストとなり、対面参加という形で開催できることでも驚きです。新型コロナウイルスの脅威が大半を押し退け、その結果として開催されています。香港のリーダーたちは、YMCАの理想をより高く掲げ、その実現のために、そのエネルギーと情熱的なリーダーシップによって、多くの参加者を集め、このイベントを開催したい気持ちでいっぱいです。

**利根川美子** アジア太平洋地域大会議長  
11月3日から5日までのアジア太平洋地域大会は、多岐にわたる一連のイベントです。第30回アジア太平洋地域大会では、地域内外のYMCА委員の親睦会を通して、地域の団結と多様性を体験することです。この大会は、新しい関係を築き、新たなつながりを築き、アジア太平洋地域の発展に貢献することです。また、香港のYMCАは、地域の発展に貢献しています。また、香港のYMCАは、地域の発展に貢献しています。

**アレックス・チャン** 第30回アジア太平洋地域大会ホストディーン委員長  
この3年間は、新型コロナウイルスによるロックダウンが人々の生活を、大きな変化をもたらしました。しかし、アジア太平洋地域大会は、多岐にわたる一連のイベントです。第30回アジア太平洋地域大会では、地域の団結と多様性を体験することです。この大会は、新しい関係を築き、新たなつながりを築き、アジア太平洋地域の発展に貢献することです。また、香港のYMCАは、地域の発展に貢献しています。また、香港のYMCАは、地域の発展に貢献しています。

**ジョアン・ワオン** 第30回アジア太平洋地域大会ホストディーン事務局長  
私は南東アジア地域の理事であり、地域大会を通して新しいワイズムと新しいリーダーを育て、ワイズムの発展を目指す。香港アジア太平洋地域大会を開催することを目指しています。香港は、2003年国際大会以来、大規模な大会が開催されています。また、アジア太平洋地域のYMCАは、地域の発展に貢献しています。また、香港のYMCАは、地域の発展に貢献しています。

## 第30回アジア太平洋地域大会 香港 2023

大会テーマを掲げ、先に出発、そして Empower, Lead & Shine

旅行期間: 2023年11月2日(木)～6日(月)  
旅行代金: 8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

日付	船名	乗客	乗船	乗船時間	乗船場所	船種	備考
1	11月2日	香港	14:20	乗船	乗船: 香港へ	横濱	【乗船】
2	11月3日	香港	13:00-13:30	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
3	11月4日	香港	09:00	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
4	11月5日	香港	11:30	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
5	11月6日	香港	18:25	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

## HONG KONG 2023

The 30th Asia Pacific Area Convention  
第三十回アジア太平洋地域大会 - 香港

旅行期間: 2023年11月2日(木)～6日(月)  
旅行代金: 8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

日付	船名	乗客	乗船	乗船時間	乗船場所	船種	備考
1	11月2日	香港	14:20	乗船	乗船: 香港へ	横濱	【乗船】
2	11月3日	香港	13:00-13:30	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
3	11月4日	香港	09:00	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
4	11月5日	香港	11:30	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
5	11月6日	香港	18:25	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

## 第30回アジア太平洋地域大会 香港 2023

大会テーマを掲げ、先に出発、そして Empower, Lead & Shine

旅行期間: 2023年11月2日(木)～6日(月)  
旅行代金: 8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

日付	船名	乗客	乗船	乗船時間	乗船場所	船種	備考
1	11月2日	香港	14:20	乗船	乗船: 香港へ	横濱	【乗船】
2	11月3日	香港	13:00-13:30	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
3	11月4日	香港	09:00	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
4	11月5日	香港	11:30	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】
5	11月6日	香港	18:25	乗船	乗船: 香港YMCАにて乗船	横濱	【乗船】

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

**旅行代金**  
8人様 ¥108,000円(8名1室) <追加料金等>

# 西日本区理事事務局からのお知らせ

緊急のお知らせ

清水 淳 西日本区書記が病気のため緊急入院となりました。

回復に2カ月ほどかかる見込みです。

復帰までの期間、書記の業務は理事事務局ができる範囲で対応することします。

緊急の連絡は、

理事事務局長 平野 実郎

携帯電話 090-3303-6255

メールアドレス [hirano@shakaikan.com](mailto:hirano@shakaikan.com) までお願いします。